

低気圧に伴う降雨によるダム防災情報（第1報）

5月3日、低気圧の影響に伴う大雨により、ダムへの流入量が100m³/sを超え、今後さらに増加する見込みであるため、鳴子ダム管理所では、5月3日11時00分に「災害対策支部（注意体制）」を設置し、ダムからの放流を行っております。
今後の降雨の状況及びダムからの情報に注意してください。

1. 鳴子ダムの状況

ダムの状況は以下のとおりです。

5月3日11時00分現在

流域平均時間雨量（10時～11時）	8	mm
流域平均累計雨量	35	mm
流入量	105.96	m ³ /s
放流量は每秒	119.86	m ³ /s
貯水池空き容量	6,585	千m ³
貯水位は標高	251.65	m

2. 被害状況

現在、確認されている被害等はありません。

3. 今後の見通し

今後もまとまった降雨が予想されます。

鳴子ダムでは、地元からの要望により「すだれ放流」を実施する予定で水位を上昇しておりましたが、現在、洪水調節容量確保のためダムからの放流をしておりますので、河川には立ち入らないようお願いいたします。

（問い合わせ先）
国土交通省 東北地方整備局
鳴子ダム管理所
管理所長 松川 正彦
専門職 浅野 隆郎
TEL 0229-82-2341
FAX 0229-83-3855